4月 しいの実 たんぽぽ みず クラスだより

2023.4.28 えんまち まぶね りんぽえん

入園・進級 おめでとうございます

新しい生活・環境にワクワク嬉しい気持ちだけでなく、ドキドキと不安な気持ちになってしまうこともあり、色々な気持ちの中で揺れている子どもたちです。ですが、保育者やお友だちと過ごしているうちに少しずつ安心し、笑顔も見られるようになってきました。これから子どもたちの成長をお家の方と共に見守っていきたいと思います。1年間よろしくお願いします。

新入園児6名が来てくれました しいの実ぐみ

子どもの様子

四つ這いや伝い歩きでゆっくりと自分の行きたいところへ行こうとする大きい月齢の子どもたちと、畳の上で元気いっぱい身体を動かす小さい月齢の子どもたち。
わくわくする新しい園生活が始まりました!

☆大きい月齢の子どもたち☆

最初は保育者の顔をじっと見て「誰だろう…」キョロキョロと見回して「ここはどこだろう…」と考え保護者と離れる際にはカー杯に涙し不安な気持ちを表していました。不安な気持ちに寄り添い、抱っこやおんぶで散歩し、抱きしめたり身体をさすったりと出来る限りのスキンシップをいっぱい注げました。
そんな毎日を繰り返すことで、少しずつ涙する時間が短かくなってきています。保育者の顔を見て抱っこを求めるようになり、膝の上で一緒に遊んだり、絵本を楽しんだり出来るようになりました。まだまだ不安そうな表情は見られますが、一緒に遊んでいるときの笑顔が、これからもっと増えていくよう、色々な遊びを一緒に楽しみたいです。

☆小さい月齢の子どもたち☆

見たこともない顔や聞いたことのない声に、少し驚いたような表情をしては涙することもありました。抱っこしてほしいと涙し抱いてもなかなか泣き止まない、機嫌よく過ごしていても突然涙するなどの姿がありました。
不安な思いを少しでも少なく出来たらという思いから一人ひとりに声をたくさん掛け、笑顔であやし触れ合いを大切にしてきました。すると、今では抱っこすると落ち着きまた畳の上で遊び始めます。涙が少なかった子どもは抱っこしてほしいと涙や声で伝えてくれるようにもなりました。おもちゃを見せると掴もうと手を動かしたり、保育者が動かすと目で追ったり、あやすと笑顔を見られるようになり機嫌よく過ごすことが増えています。これからもゆったりとした雰囲気の中のびのびと楽しく過ごしてもらいたいと思っています。

みんなこれからどんな風に大きくなり、どんな遊びを一緒に楽しめるようになるのかとても楽しみです。やりたいことを見つけてじっくり楽しめるよう色々な遊びや散歩などをどんどん取り入れていきたいと思います。どうぞ1年間よろしくお願いします。

たんぽぽぐみ

しいの実組から一緒の12人の子どもたちが進級し、12人でたんぽぽ組の生活がスタートしました。お部屋や保育者が変わり初めの頃は慣れずに涙する子どもや表情が固まっていた子どももいましたが毎日を過ごしていく中で徐々にたんぽぽ組での生活にも慣れてきました。今では笑顔も増え、部屋の中でも好きな玩具を自分で選んで出して遊んでいます。
子どもたちが笑顔で楽しめる毎日を過ごしていきたいと思っています。1年間どうぞよろしくお願いします。

お散歩楽しいね♪

散歩にたくさん出掛け、園外での発見を楽しんでいます。
4月は園の近くを中心に御旅所やだるま寺、北野中学校などに行きました。散歩先でたっぷりと遊べるようにバギーに乗って行っています。
散歩先ではまだ身体を動かして楽しむというよりは、じっと座って石や葉っぱを拾ったり、アリやだんご虫を見つけて観察するなど静の遊びが中心の子どもたちです。
1歳児は「たった10メートルの道を20分も30分もかけて歩ける」と言われます。それだけ時間をかけないと歩けないのではなく、興味のあるものを見つけては、しゃがんだり、立ったり、歩いたり、止まったりをくり返し、時間をかけて歩くことができるのです。
大人にとっては何気ないものでも、子どもにとってはキラキラした宝物に見えるのでしょうね。
これから、子どもたちの探求心を大切にして安全を確保できる場所でぶらぶら散歩も取り入れて楽しんでいきたいと思っています。

おねがい

- 怪我につながることがあるので爪はこまめにチェックして常に短く切っておいて下さい。
- 衣服の名前が見えずらいものがありますので全ての持ち物にハッキリと記名をお願いします。

みずぐみ

新入園児を1人迎え、12人になったみずぐみです。新しい環境、新しい保育者に、最初はドキドキしていた子どもたちですが、少しずつリラックスしてきて、大きな声も出るようになってきました。毎朝、おはようの前に歌う曲もピョンピョン飛びはねながら楽しそうに歌っています。今月は『春がきたんだ』という歌を歌っています。5月はまた歌が変わるので何を歌ってるかな-?と聞いてみて下さい。

今月は室内や園庭で遊ぶことがタタかったのですが、室内のおもちゃをみんなで使う姿が見られます。頭を突き合わせて1つの絵本を仲良く見ている子どもたちを見て、もう社会性が育ってきているのかとびっくりしました。
2歳前に芽生えだした自我は2歳を過ぎてどんどん拡大します。「イヤ」「ダメ」など大人に対して自分の思いや要求を強く出してくる時期です。単に他者からの働きかけを拒否しているのではなく、子どもはこうしたやりとりの中で自己の内面性を豊かにしていきます。さらに、2歳後半では大人の手助けを拒否して反抗するようにみえる行動もとるようになりますが、「自分でやりたい」という子どもの意図を十分に汲み取って見守ることが大切です。その反面、物を分配するときには自分の取り分が減っても他者に分け与える姿を見せるようになり、それまでに拡大してきた自我は充実期を迎えます。

このような子どもたちの姿を大切に、この1年楽しく過ごしていきたいと思っています。
どうぞよろしくお願いします☺

☆おねがい☆

- 持ち物に分かりやすく名前の記入をお願いします。
- ケガにつながることもあるので、ツメはこまめにチェックして短く切って下さい。